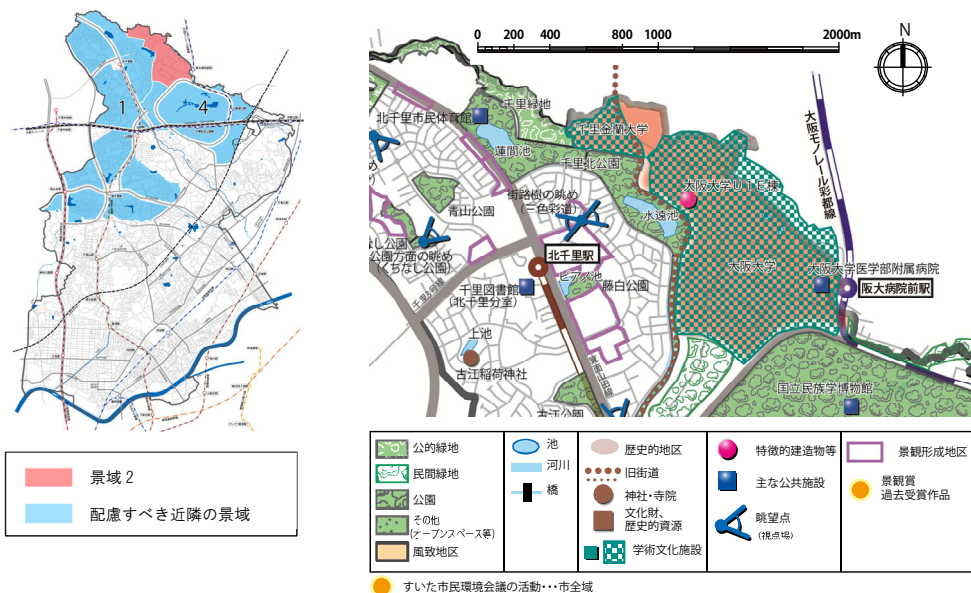


景域2 大阪大学界隈



緑の中に立地する大学を中心とした日本有数の学術・研究拠点

地形

比較的平坦な丘陵地に位置しています。

歴史

高度経済成長期から平成にかけて、大阪大学の移転、立地が進められ、大阪大学近傍には千里金蘭大学が開学しています。

土地利用

緑に囲まれるように大学施設が立地し、敷地内にはゆとりある通路が整備され、学舎や病院などの建物が建ち並んでいます。また、通路沿いをはじめ、敷地内には管理された緑が数多くあります。

都市活動・暮らし

わが国有数の学術・研究拠点として、多くの学生などが通い、学ぶとともに、様々な活動を楽しむ姿がみられます。



大阪大学



千里金蘭大学

豊かな緑の保全を図りながら、にぎわいと落ち着き、開放感のある景観をまもり、はぐくむ

「潤いのある景観」をまもり、はぐくむ

- 大学内の豊かな緑を保全し、育成に努める。
- 斜面緑地の保全に努める。
- 樹林・樹木の適正な維持管理に努める。
- 緑あふれる学術・研究機関として、周辺の緑空間などと調和した景観づくりに努める。

「生きる景観」をまもり、はぐくむ

- 敷地に花や緑を演出し、緑豊かな景観の形成を図る。
- 祭りやイベントの舞台となりえる空間を創出し、人々のアクティビティを誘発する景観づくりに努める。
- 眺めを楽しみ、歩きたくなる景観づくりや憩いの場となる空間の演出に努める。

「調和と個性のある景観」をつくり、はぐくむ

- 大学内のオープンスペースを活かす、あるいは周辺の緑との一体化などにより、ゆとりある景観の形成を図る。
- 壁面や高さ、色彩を周囲と調和させ、まとまりが感じられる景観の形成を図る。
- 建物の配置やデザインを工夫し、緑化などにより、開放感があり、洗練された質の高い景観の形成を図る。
- 沿道施設と住宅地との調和を図る。
- 沿道施設との一体整備やバリアフリーへの配慮など、安全で快適な歩行者空間の形成を図る。
- 大阪モノレールの高架下などの緑化や修景に努める。
- 電飾や奇抜な色彩の使用を控え、大きさや設置方法を工夫し、広告物の集合化を図るなど、周囲に調和する広告物の掲出に努める。
- 魅力的な公共空間の創出に努め、地域の魅力となる景観拠点の形成を図る。
- 景観資源をまもり、はぐくむ。
- 水辺の建物を整え、水面に映えるような演出に努める。
- 大学などやその周辺における、活気の中にも落ち着きのあるまちなみの形成を図る。
- 照明灯の色温度や配置・配光などで夜間景観の演出を図る。
- 地形の起伏を活かし、眺望景観の保全や形成を図る。
- 公共空間から眺められることも考慮した建築物等をつくり、良好な景観の形成に努める。

配慮すべき近隣の景域

景域 1, 4, 45